

岩手県医療的ケア児支援センター令和7年度年間報告書



アイ ケア I care

いわてに「生まれてよかった」
いわてで「生んでよかった」

を目指して

- 1 岩手県医療的ケア児支援センターの体制
- 2 令和7年度事業実績
- 3 令和8年度新規予定事業紹介

1 岩手県医療的ケア児支援センターの支援体制

岩手県医療的ケア児支援センターは、センター統括業務、相談支援業務、人材育成業務を担う3つの組織で成り立っています。

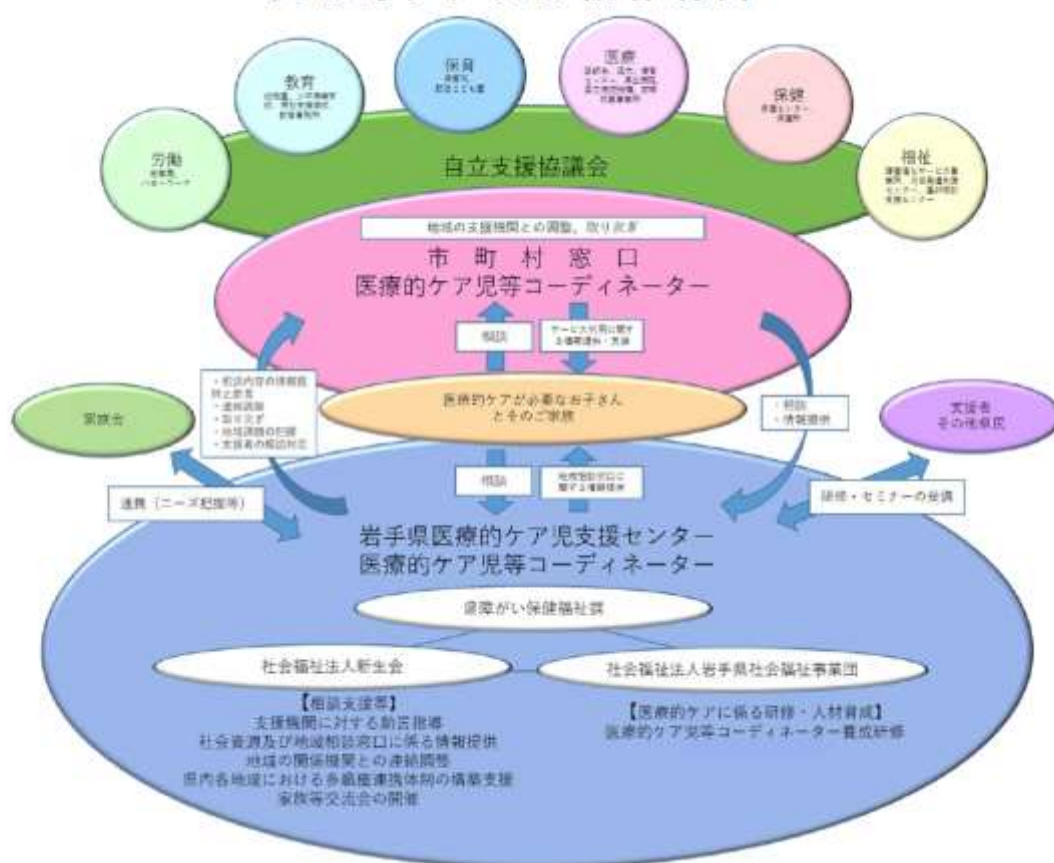
それぞれの強さを生かした体制となっており、岩手県が統括業務を行うことで県の庁内連携に繋がっています。

社会福祉法人新生会は相談支援事業、体制構築支援事業を担当し、相談対応、情報発信、体制構築のための勉強会の開催、啓発等の各種事業を行っています。

社会福祉法人岩手県社会福祉事業団は研修・人材育成業務を担っており、地域支援者育成のかなめである医療的ケア児等コーディネーター育成を行っています。

NICU 設置病院との連携による早期段階における支援の実現、岩手医科大学との連携による支援に係る取組の充実など、医療・保健・福祉・保育・教育等の支援機関及び市町村との連携強化・助言・指導により、県内各地域における小児在宅支援体制の整備を推進しています。

医療的ケア児支援体制図



令和7年度事業紹介

※赤字は令和7年度の新規事業

運営機関	大項目	小項目	事業名
岩手県	統括事業	—	短期入所事業所開設促進事業
社会福祉法人 新生会	相談支援	相談支援事業	相談支援事業
		当事者支援事業	・ 医療的ケア児支援センター公式LINE ・ 当事者交流事業 ・ 医療的ケア児のための就学・進学説明会
		在宅移行支援事業	小児科合同カンファランスへの参加
	体制構築	地域協議の場での 専門的な情報提供・助言	・ 各自治体医療的ケア児・者協議の場への参加
		医療的ケア アドバイスチーム事業	・ 医療的ケアアドバイスチーム事業 ・ 岩手県医療的ケア児等コーディネーターネットワーク（ICCC） ・ ICCG第5回勉強会・第2回支援者向け研修会「医療的ケア児者支援実践報告会」
		研修事業	・ 医療的ケア出張講座 ・ 学校看護師カフェ ・ 地域で暮らすためのショートステイ勉強会 ・ 医療的ケア児の災害支援取り組み事例集
		啓発事業	・ 市民公開講座 ・ 医療的ケアパネル貸出事業
	人材育成	医療的ケア児等 コーディネーター養成研修	医療的ケア児等コーディネーター養成研修
社会福祉法人 岩手県 社会福祉事業団			

2 令和7年度事業実績

相談支援事業

(受託機関 社会福祉法人 新生会 岩手県医療的ケア児支援センター 電話：019-611-0610)

I. 相談支援事業

1. 相談支援

(1) 相談支援事業

① 相談対応

- ・ 電話、メール、メールフォーム等で個別の相談対応をしています。
- ・ 相談支援に係る面談のほか、関係先・訪問・支援会議にも参加しています。

【年間相談件数】 220件

【相談の特徴】

- ・ 病院入院中から自宅へ帰る手伝いをしています。
- ・ 在宅移行支援、就園、就学、短期入所など障害福祉サービスに係ることなどが多いです。
- ・ 就園・就学の他、福祉サービスに関することや、18歳以降の移行期に関するご相談が多いです。
- ・ 各自治体での個別避難計画策定や避難訓練に係る相談が増えています。

(2) 当事者支援事業

① 医療的ケア児支援センター公式 LINE

岩手県医療的ケア児支援センターの各種事業の情報や、岩手県からのお知らせ、自治体・支援者・家族会、その他関連団体からのイベント情報など、医療的ケア児とそのご家族に直接お届けしています。

【登録者数】 令和8年3月末現在 553名

【情報発信件数】 60件



②当事者交流事業

ア) I care パーク

医療的ケア児・者とその家族が交流し、子どもは子ども同士で遊び、保護者は情報交換や仲間づくりができる場です。また、地域の支援者とも交流できる場になっています。

【日時・場所】 令和8年2月21日(土) 10:00～12:00
ふれあいランド岩手 ふれあいホール

【参加者】 申込者数42名 / 当日参加者37名
内訳：当事者8名、保護者16名、きょうだい4名、その他ご家族3名、支援者6名)



I care パーク 読み聞かせコーナー

イ) 地域で開催される家族会等への参加等

【家族会への参加】 2件

【外部事業所主催の家族交流会への参加】 1件

③医療的ケア児のための就学・進学説明会 (岩手県教育委員会共催)

- ・ 医療的ケア児の保護者に就学・進学に関する正しい情報を伝え、早期支援につなげます。
- ・ 就学・進学する医療的ケア児を自治体ごとに事前に把握し、スムーズな支援につなげる場としています。
- ・ 教育・福祉などの支援者が、お互いの顔の見える関係性作りの場としています。



【日時・場所】 6月2日（月） ふれあいランド岩手 ふれあいホール
ハイブリッド開催（会場 Zoom）

【参加者】 会場24名＋オンライン27名

(3)在宅移行支援事業

NICU から退院する医療的ケア児がスムーズに地域へ帰れるよう、毎月開催される岩手医科大学附属病院の NICU カンファランスへ参加しています。

【日時・場所】 毎月第2木曜日 13：00～ 岩手医科大学附属病院

- ・退院時支援会議に地域の医療的ケア児等コーディネーターが参加することが増えています。
- ・カンファランス後も様々な関係機関と連携が取れるように努めています。

2.体制構築

(1)地域協議の場での専門的な情報提供・助言

—各自治体医療的ケア児・者協議の場への参加—

【参加件数】 11件

- ・一部の地域では、参加者からの報告のほか、自立支援協議会において個別ケースから出た地域課題を協議しております。

(2)医療的ケア アドバイスチーム事業

①医療的ケア アドバイスチームとは

- ・就園、就学など、ライフステージの変化に向けた準備にあたっては、本人の状態に関して医学的に正しい情報が必要となります。医師をはじめ医療職から得た情報を基に地域でチーム作りができるよう働きかけを行っています。
- ・地域の基幹病院が支援会議等に参加することにより、地域にどのような子どもが生活しているのか、地域の支援者の誰が関わっているのかを医療職が知ることができます。
- ・個別支援会議を通じて地域の課題を知ることができます。

【関係機関訪問数】 9件

②岩手県医療的ケア児等コーディネーターネットワーク<ICCC=Iwate Care Coordinator Collective>

医療的ケア児等コーディネーター研修の終了者を対象としたネットワーク（ICCC）を立ち上げ、①情報提供（医療的ケア児等コーディネーターへ向けた情報発信）、②知識や技術の向上に取り組むことを目的とし、医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者向け勉強会を開催しております。

③ICCC 第 5 回勉強会・第 2 回支援者向け研修会「医療的ケア児者支援実践報告会」

医療的ケア児支援法施行から 3 年が経ち、各地では「できる支援」を実践する姿が多く見られております。岩手の地域を作るのは各地の支援者であり、私たちが大切にしたい基本、「こどもの心」と「相談支援」を基調講演のテーマとして、医療的ケア児支援法改正後の次の 3 年へ向け、地域体制を一步前に進めることを目指して実践報告会形式の勉強会を開催しました。

【日時・場所】

①県北会場：6 月 1 9 日（木） 八幡平市市役所 参加者 3 8 名

②県南会場：7 月 8 日（火） 遠野市あえりあ遠野 参加者 5 0 名

(3)研修事業

①医療的ケア出張講座

医療的ケア児に対してどのように処置を行うのか。モデル人形を用いて医療的ケアへの対処法を実技体験していただきます。体験することにより、医療的ケアへの理解を深め、地域で医療的ケア児を受け入れる準備として支援者も安心して受入を進めることができることを目的としております。また、講座では医療機器を装着し移動を体験する等、支援者が具体的にどのような視点で支援を行うか、災害時の避難にかかる時間や行動指針を決める参考とすることができる講座となっております。

【対象】岩手県内の学校・保育園・通所事業所・行政等団体や医療的ケアを学びたい方

【実施状況】受講者数 1 3 5 名

②学校看護カフェ

関連する別事業において活動を継続しております。

③地域で暮らすためのショートステイ勉強会

県内での医療的ケア児の短期入所受入れ拡大を目的に勉強会を開催しています。

【開催件数】 6 件

④医療的ケア児の災害支援取り組み事例集

令和7年度版 岩手県医療的ケア児災害時支援取り組み事例集 発行



(4)啓発事業

①市民公開講座

医療的ケアがあるということ、病気についての受け止め方など等身大の気持ちを、一般の方にも広く知っていただくとともに、医療的ケアが必要なお子さんとともに歩む地域づくりを目指して講座を開催しております。

—市民公開講座「伝えたいこと」— 後援：岩手県教育委員会

- ・医療的ケアを必要とする病気や障がいがある人、その家族、その人を支える仕事をする人、岩手でかかわるみんなの「伝えたいこと」をこの講座を通して、知っていただく機会とする。
- ・医療的ケアがある当事者の「伝えたいこと」を通して、医療的ケアのある本人や、日頃支援に携わっている方の「想い」を伝え、医療的ケアに広く関心を持っていただく。

【日時】

令和7年9月19日（金） 13：00～16：00

令和7年9月20日（土） 10：00～12：00／13：00～14：00

【場所】岩手県民情報交流センター「アイーナ」 4階

- ・講演会 アイーナスタジオ
- ・体験コーナー 県民プラザA
- ・パネル展 県民プラザB・C

【内容】



ポスター



プログラム

②講演会

【事前申込者数】

- ・ 9月19日(金) 午後 25名
- ・ 9月20日(土) 午前 36名、午後 27名

※当日参加の方も多数あり、2日間で延べ100名以上が参加されました。



市民公開講座 基調講演

③パネル展 ー参加者団体23団体ー

- ・アイライン岩手の会
- ・岩手医科大学
- ・岩手県栄養士会
- ・岩手県看護協会
- ・岩手県歯科医師会
- ・岩手県重症心身障害児者（者）を守る会
- ・岩手県小児慢性特定疾病児童自立センター
- ・岩手県薬剤師会
- ・岩手県立大学防災復興支援センター
- ・岩手県立療育センター
 - かがやき・つくしんぼ
- ・NPO 法人 奏楽のたね
- ・こどものデイサービスなないろ
- ・紫波地域障がい者基幹相談支援センター
- ・スノーブレンとおもちゃの広場
- ・ひだまり水沢☆きらり
- ・訪問看護ステーションはなえみ
- ・みちのく療育園メディカルセンター
 - 歯科外来・入所棟・ぽかぽか
- ・盛岡市保健福祉部障がい保健福祉課

(50 音順)



市民公開講座 パネル展

【岩手県医療的ケア児支援センター 相談窓口】

ご相談・お問合せはこちら

電話 019-611-0610
メール shien@icare-iwate.jp
※Zoomでの相談も承ります



岩手県医療的ケア児支援センター
公式LINEはこちら

※どなたでもお友達登録できます



人材育成事業

(受託機関 社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 電話：０１９－６５６－７０８１)

人材育成

(1)医療的ケア児等コーディネーター養成研修

—令和７年度 医療的ケア児等支援者・コーディネーター養成研修について—

人工呼吸器を装着している障がい児、その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等への支援に従事できる者（支援者）や、支援を総合調整する者（コーディネーター）を要請する研修です。

【対象者】 ①支援者養成研修参加要件

- ・ 県内の医療、福祉、教育、保育、行政機関において、医療的ケア児・者への支援に重視している者及び従事する予定の者。

②コーディネーター養成研修参加要件

- ・ 県内の医療、福祉、教育、保育、行政機関等において、医療的ケア児・者のコーディネーターとして役割を担うことを予定している者。
- ・ 全４日間の受講が可能で、令和７年度にコーディネーターとして市町村配置を予定している者の受講を優先しています。

【実施状況】 ①医療的ケア児等支援者養成研修

- ・ 開催方法：オンライン研修（講義２日間 ８／２９・８／３０）
- ・ 受講者数：申込者２４名（内修了者２１名）

②医療的ケア児等コーディネーター養成研修

- ・ 開催方法：オンライン研修（講義２日間 ８／２９・８／３０）※支援者養成研修と共通集合研修（演習２日間 １０／１５・１０／１６）
- ・ 受講者数：申込者３２名（内修了者３０名）

③医療的ケア児等支援者・コーディネーター フォローアップ研修会

- ・ 開催方法：オンライン研修（２時間 ２／２０）
- ・ 受講者数：３７名



3 令和8年度事業紹介

【運営機関】 岩手県			
分類	事業名	事業内容	概要
岩手県医療的ケア児支援センターの取組評価			これまでの取組みについてアンケートを実施する
【運営機関】 社会福祉法人 新生会			
分類	事業名	事業内容	概要
相談支援事業	(1) 相談支援事業	1. 相談支援事業	電話、メール等で個別の相談に対応する
	(2) 当事者支援事業	2. 医療的ケア児支援センター 公式LINE	情報発信することで、県からの情報を直接、素早く届ける
		3. I care パーク	当事者、家族、センター職員、支援者が集まり「遊び場」、「語り場」を提供する
	(3) 在宅移行支援事業	4. 小児科合同カンファランスへの参加	退院後にスムーズな在宅移行に努めるため、月1回、岩手医科大学附属病院小児科合同カンファランスへ参加する
体制構築事業	(1) 地域ニーズ把握事業	5. 各自治体医療的ケア児・者協議の場への参加	地域の課題を把握、共有し必要な助言する
	(2) 医療的ケア アドバイスチーム事業	6. 医療的ケア児 アドバイスチーム事業	基幹病院を中心とし、医療と福祉が連携して地域で当事者支援の完結を目指す
		7. 岩手県医療的ケア児等 コーディネーターネットワーク (ICCC)事業	岩手県からの情報発信、研修事業の実施を行う
		8. ICCC勉強会（実践報告会）	地域の体制構築に関連する勉強会
	(3) 短期入所事業所開設促進事業	9. 短期入所事業所開設 促進事業	ショートステイの勉強会、事業所開設の働きかけ、医療的ケア出張講座を実施する （医療的ケアアドバイスチームが対応できない場合に限る）
	(4) 啓発事業	10. 市民公開講座	一般の方にも知ってもらうとともに、他県の取組みについて講師を招き、地域でともに暮らすことについて啓発する
【運営機関】 社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団			
分類	事業名	事業内容	概要
研修・人材育成事業		11. 医療的ケア児等 コーディネーター等養成研修	支援が適切に行えるコーディネーター等を養成するとともに、支援に係る関係機関等の連携体制を構築する

岩手県医療的ケア児支援センター

- 統括業務 岩手県保健福祉部障がい保健福祉課
- 社会福祉法人 新生会(相談業務委託機関)
岩手県医療的ケア児支援センター相談窓口
岩手県紫波郡矢巾町煙山24-1
(みちのく療育園メディカルセンター内)
電話 019-611-0610
- 社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団
(研修事業委託機関)
岩手県盛岡市高松三丁目7番33号
電話 019-656-7081